

都市計画道路 御陵山崎線 (A工区) (向日市寺戸町北前田他)

都市計画道路 御陵山崎線 (B工区) (向日市寺戸町西ノ段他)

都市計画道路御陵山崎線は、京都市西京区から大山崎町に至る乙訓地域を縦貫する幹線道路です。

本事業箇所は、第1次緊急輸送道路に指定されているとともに、近隣の小学校等の通学路となっていますが、自動車交通量が多く、道路及び歩道の幅員が狭隘で危険な状況となっています。

このため、本事業により道路拡幅に併せて無電柱化（電線共同溝）を実施することにより、自動車及び歩行者の安全性を確保するとともに、災害時における避難路・輸送路を確保します。

令和6年度、A工区は道路築造、物件調査及び用地補償、B工区は物件調査及び用地補償を行います。

### ◎事業概要

箇所	全体計画	R5までの実績	R6計画
A工区	事業期間：R元～R7 事業延長：213m 総事業費：約1,400百万円	事業概要：測量設計 用地補償 道路築造 事業費：860百万円	事業概要：道路築造 物件調査 用地補償 事業費：150百万円 (うち補正：100百万円)
B工区	事業期間：R2～R8 事業延長：187m 総事業費：約450百万円	事業概要：無電柱化設計 用地補償 事業費：55百万円	事業概要：物件調査 用地補償 事業費：10百万円

### ◎事業効果

- 幅員を確保し、交通の円滑化を図ります。
- 安全な通学路を確保し、利用者の安全性向上を図ります。
- 災害時における避難路・輸送路を確保します。

#### 現在の状況 (A工区)



↓至 国道9号  
位置図

#### 現在の状況 (B工区)



↓至 大山崎町  
標準横断面

#### 位置図



#### A工区 (W=15m)

15.00m						
3.50m	0.50m	3.00m	1.00m	3.00m	0.50m	3.50m
自歩道	路肩	車線	導流帯	車線	路肩	自歩道

#### B工区 (W=15m)

15.00m						
2.50m	0.50m	3.00m	3.00m	3.00m	0.50m	2.50m
歩道	路肩	車道	導流帯	車道	路肩	歩道

# 都市計画道路 <sup>こりょうやまざき</sup> 御陵山崎線（第3工区、第4工区）（長岡京市<sup>こうたり</sup>神足）

都市計画道路御陵山崎線は、京都市西京区から大山崎町に至る乙訓地域を縦貫する幹線道路です。

本事業箇所は、第1次緊急輸送道路に指定されているとともに、近隣の小学校等の通学路となっていますが、自動車交通量が多く、道路及び歩道の幅員が狭隘で危険な状況となっています。

このため、本事業により道路拡幅に併せて無電柱化（電線共同溝）を実施することにより、自動車及び歩行者の安全性を確保するとともに、災害時における避難路・輸送路を確保します。

令和6年度、3工区は道路築造を、4工区は測量設計を行います。

## ◎事業概要

箇所	全体計画	R5までの実績	R6計画
第3工区	事業期間：H27～R7	事業概要：用地補償 文化財調査 道路築造 事業費：2,440百万円	事業概要：道路築造
	事業延長：241m 総事業費：約2,700百万円		事業費：104百万円 (うち補正10百万円)
第4工区	事業期間：R6～	—	事業概要：測量設計
	事業延長：80m 総事業費：約606百万円		事業費：52百万円 (うち補正10百万円)

## ◎事業効果

- 幅員を確保し、交通の円滑化を図ります。
- 安全な通学路を確保し、利用者の安全性向上を図ります。
- 災害時における避難路・輸送路を確保します。

現在の状況（第3工区）



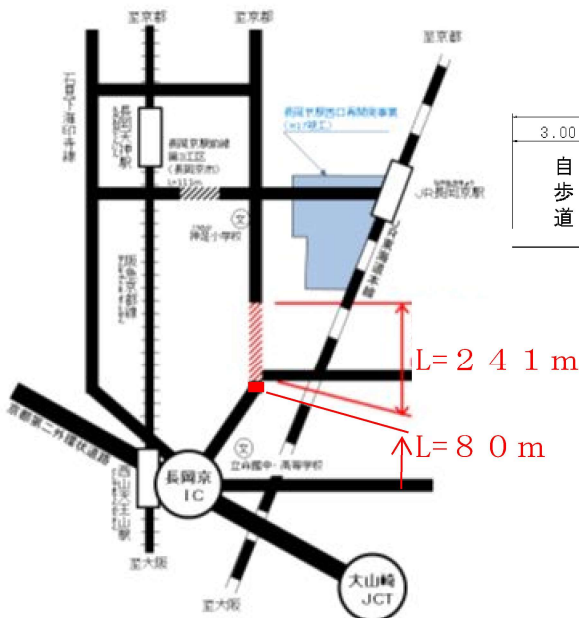
（第4工区）



位置図



位置図



標準横断図

第3、4工区 (W=22m)

22.00								
3.00	0.50	3.25	3.25	2.00	3.25	3.25	0.50	3.00
自歩道	路肩	車道	車道	中央帯	車道	車道	路肩	自歩道